

## 臨時閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：平成29年8月3日（木） 11：36～11：49

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：安倍晋三 内閣総理大臣  
麻生太郎 国務大臣（副総理、財務大臣、内閣府特命担当大臣）  
高市早苗 国務大臣（総務大臣、内閣府特命担当大臣）  
金田勝年 国務大臣（法務大臣）  
岸田文雄 国務大臣（外務大臣、防衛大臣）  
松野博一 国務大臣（文部科学大臣）  
塙崎恭久 国務大臣（厚生労働大臣）  
山本有二 国務大臣（農林水産大臣）  
世耕弘成 国務大臣（経済産業大臣、内閣府特命担当大臣）  
石井啓一 国務大臣（国土交通大臣）  
山本公一 国務大臣（環境大臣、内閣府特命担当大臣）  
菅義偉 国務大臣（内閣官房長官）  
吉野正芳 国務大臣（復興大臣）  
松本純 国務大臣（国家公安委員会委員長、内閣府特命担当大臣）  
鶴保庸介 国務大臣（内閣府特命担当大臣）  
石原伸晃 国務大臣（内閣府特命担当大臣）  
加藤勝信 国務大臣（内閣府特命担当大臣）  
山本幸三 国務大臣（内閣府特命担当大臣）  
丸川珠代 国務大臣

陪席者：萩生田光一 内閣官房副長官  
野上浩太郎 内閣官房副長官  
杉田和博 内閣官房副長官  
横畠裕介 内閣法制局長官

閣議案件：無し

議事内容：

○菅国務大臣：ただ今から、臨時閣議を開催いたします。まず、内閣総理大臣から御発言がございます。

○安倍内閣総理大臣：これまでの皆さんの御努力の上に、更に新しい気持ちで改革を進めていくため、本日、内閣を改造することとしました。

皆さんと共に「未来チャレンジ内閣」として、地方創生、働き方改革、若者への投資など、我が国の未来を切り拓くため、大胆に挑戦し、数々の成果を上げることができました。皆さんのこれまでの御尽力に対して、心から、感謝申し上げる次第です。

これまで懸命に改革に取り組んできた仲間として、引き続き、それぞれの立場で、国民の負託に応えるべく、安倍内閣の更なる挑戦に力強い御支援を頂ければ幸いです。本当に御苦労様でした。ありがとうございました。

○菅国務大臣：それでは、お手元の辞表に署名をお願いいたします。署名された辞表は、そのままにしておいて下さい。

なお、お手元に「公文花押集」をお回ししておりますので、現在使用中の花押を御記入願います。

これをもちまして、臨時閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。

御発言はございますか。

○内閣総理大臣：昨年内閣が発足して以来、皆様方には本当にご尽力をいただいたと思います。昨年の、この内閣がスタートする前の通常国会においては、格差の問題そしてまた地方と大都市との差が大きな課題・話題となっていたわけですが、安倍内閣で政策を前に進めてきた結果、総務省、厚生労働省の調査の結果においても、相対的貧困率は改善し、特に子供の相対的貧困率は大きく改善するに至ったわけあります。

そしてとうとう正社員有効求人倍率が、史上初めて1倍を超えることができました。皆様方と様々な政策を前に進めてきた結果だと思います。改めて御礼を申し上げたいと思います。

TPPの批准、国会でそれぞれ御答弁いただいたのがはるか昔のことのように思いますが、このTPP12か国の中でしっかりと我々が批准手続きを終えたことが、その後の日・EUのEPAにつながり、また、TPP11で我々が求心力を持つことにもつながったと思います。

また、法務省関係におきましては、民法、刑法これはもう本当に100年来の見直しを成し遂げることができたわけであります。

皆様にはこの内閣での1年間の実績に静かな誇りをもちつつ、そして更に日本の飛躍を期して、どうかそれぞれの持ち場で全力を尽くしていただきますよう、心からお願ひを申しまして、私の感謝を込めた、御礼の挨拶とさせていただきます。

本当に1年間お世話になりました。

○菅国務大臣：ほかに御発言はございますか。

無いようですので、以上をもちまして、閣僚懇談会を終了いたします。